

JOB REPORT

養殖場向けヘドロ掃除機

エビ養殖場を訪問し、水流機のPRにかけずり回っている毎日であるが、「今困っている、ヘドロを取り除きたい」という話をよく耳にする。

水流機の目的の1つに、水流を起こし、底に溜まっているヘドロ（脱皮した殻・糞・食べ残しカス等）を1ヵ所または数ヵ所に集めることがある。そうすることにより、エビが成育しやすい環境を作ってやるのである。（エビは非常にきれい好きで、汚い所を好まない大変デリケートな魚である）

大きな面積をもつ養殖場においては、ヘドロを溜まったままにしておき、シーズンオフに取り除く。また小さな面積で養殖を行なっている所では、エンジンポンプ他で取り除いている。

しかし従来のエンジンポンプ（トラッシュ）では、

①エンジンがかかりにくい、②腐食する、③油・オイル等が切れたり、漏れたりする、④重量が重い、⑤取り扱いが難しい…等の欠点があり、何とかならないかとの話が持ち込まれた。

（ここではアンレット・重量200kgを使用）

永年のプールクリーナの実績等から、二つ返事で試作機を製作した。

その結果、すぐOKとなり購入して頂く。

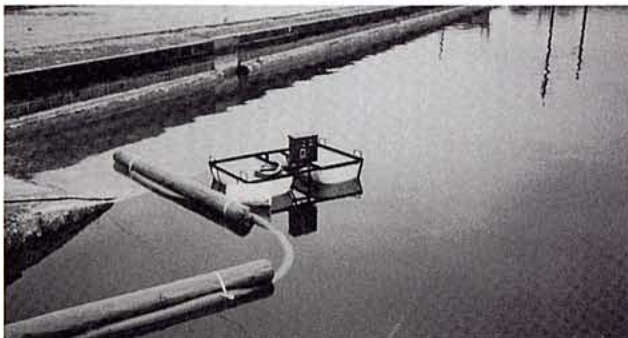
購入者の声「吸い込みが強過ぎる、もっと弱くして欲しい」

「軽く、また移動しやすい為、便利」

現在、スカム取りもできるよう改良中。

実験場所 油谷養殖生産組合

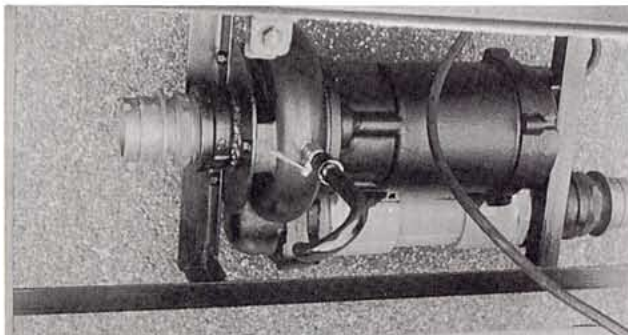
日本栽培水産(株)油谷研究所



エビ養殖場で使用中



使用前



フロート下にあるポンプ部

